

西山賞を受賞して

西山賞 スポーツ部門

令和 2 年度静岡県高等学校

総合体育大会代替大会

男子舵手付クオドルプル県優勝

令和 2 年度全国高校選抜
男子ダブルスカル準優勝

令和 3 年度全国高校総体
男子ダブルスカル準優勝

感謝

ボート部 沖 航・内山 永翔

ボート部で活動したこの 2 年間で様々な経験をし、学び、成長することができました。僕たちの中でとても印象に残っているのは、2 年の春に新型コロナウイルスの影響で部としての活動ができなくなったことです。仲間がいない中での練習は孤独で辛い寂しいものでした。そのような明日が見えない状況でも、顧問の先生も含めた部員みんなで連絡を取り合い励まし合って各々が前向きに過ごすように努めました。仲間の存在の大切さはこの期間に強く実感させられ、部員全員で乗り越えられたからこそより一層チームとして成長し、強くなれたと思います。

仲間の存在は、どんな時も僕たちに大きな力を与えてくれました。どの大会でもレース直前はかなり緊張しましたが、その度に仲間の顔を思い浮かべると、今まで互いに競い合って共に

高め合ってきたことが思い出され、大きな自信となりました。最後に、最高の舞台上最高のレースを戦い抜くことができたのは、先生方、OB や保護者の方々、応援してくれた友達、そして仲間の支えがあったからこそだと思います。ありがとうございます。



西山賞 文化芸術部門

第 10 回全国中学生

英語デイベート大会

準優勝

デイベートと出会って

中等部 高西 莉紗

今回この名誉ある賞をいただき、大変うれしく、また光栄に思います。

ある論題に対して、肯定側・否定側に分かれ

て議論を戦わせる、デイベート。私はこの競技が大好きです。論題に関するリサーチや原稿作りがうまくいったときの達成感、逆にうまくいかなかったときの苦しさや葛藤。試合中のピンと張りつめた高揚感。試合後に相手校の選手たちとねざらい合い、笑い合う楽しさ。審判の先生から勝利を告げられたときのあふれるような幸せ、また負けたときの何とも言えない苦しさ。出場した全国大会で準優勝、個人としてベストデイベーター賞の受賞など、結果を残せたのも大きな喜びです。一つ一つが大切な思い出で、その時その時に抱いた感情や感覚は、今でも鮮明に思い出すことができます。

でも、今何よりも私が感じているのは、「感謝」の気持ちです。支えてくれた友だちや家族、毎日のようにご指導してくださった先生方、先輩方、そして共に高め合い、同じ時間を分かち合ったチームメイト、たくさんの人たちへの、たくさんの「ありがとう」を、この場を借りて伝えさせていたきたいです。書いても書いても書ききれないけれど、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

デイベートと出会えたことは、私の中学校生活のうちで最高のことの一つです。この経験を、この思いを心に刻んで、高校生活に一步踏み出していきたいです。

